

平成 27 年 5 月 15 日

中央労働災害防止協会
教育推進部長 角元利彦
【照会先】
総務部 上席専門役 間宮直樹
(電話) 03-3452-6542 (FAX) 03-3452-9225
E-mail koho@jisha.or.jp

安全と健康を守る日本の現場力

安全衛生 トップセミナー

7月14日(火)～15日(水)・横浜

1 中災防・トップセミナーの開催について

中央労働災害防止協会（中災防）では、労働災害を防止するためには経営トップの積極的な取組みが重要であることから『安全衛生トップセミナー』を平成 27 年 7 月 14～15 日（2 日間の日程）、横浜市で開催します。

2 安全衛生トップセミナーの特色

(1) 著名講師陣による講演と事例紹介

企業のトップ向けに、企業経営に活かす安全衛生活動の推進、働く人の安全と健康を守る中核的人材の育成などについて、著名講師陣により経営全般から安全・健康まで、幅広い内容の講演、事例、『トークセッション』による情報を提供します。

(2) 参加型の双方向性プログラム

『トークセッション』では、法律家と産業医の両専門家にメンタルヘルスに係る今日的テーマ（適応障害、新型うつなどのメンタルヘルス不調者への対応）について講演いただき、併せて参加者からの質疑・応答を取り入れた双方向性のある躍動的なプログラムとなります。

安全衛生トップセミナープログラム概要

日 時：2015 年 7 月 14 日（火）～15 日（水）
会 場：ホテルモントレ横浜（神奈川県横浜市中区山下町 6-1）

基調講演：「はやぶさから伝えたい創る力の育て方」

講師：川口 淳一郎

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）シニアフェロー
宇宙科学研究所 宇宙飛翔工学研究系 教授

事例と講演

- (1) 横浜ゴム株式会社 三島工場におけるOSHMS(注)の構築及び安全衛生管理活動について
 - ・木下 精二 (横浜ゴム(株) 三島工場 副工場長)
 - (注) OSHMS : Occupational Safety and Health Management System (労働安全衛生マネジメントシステム) の頭文字をとったもの。
- (2) 現場の活力を活かした安全取り組み
 - ・朱宮 徹 (新日鐵住金(株) 安全推進部 部長)
- (3) 労働安全衛生行政の動向
 - ・厚生労働省 労働基準局 安全衛生部
- (4) 経営と安全衛生について
 - ・関澤 秀哲 (中央労働災害防止協会 理事長)

メンタルヘルス トークセッション

「これからのメンタルヘルス問題を考える」

- 最近のメンタルヘルス不調者に係る法的留意点
 - ・三柴 丈典 (近畿大学法学部 教授)
- 産業医からのアプローチ
 - ～適応障害、新型うつなどのメンタルヘルス不調者への対応～
 - ・小林 祐一 (HOYA(株) HOYA グループ総括産業医)

【詳細はWebでご確認ください。】

中災防 トップセミナー で **検索** 

中央労働災害防止協会のトップページからも詳細がご覧いただけます。

<http://www.jisha.or.jp/>



中災防は、昭和39年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新安全衛生情報の提供などの安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会長：榊原 定征 (日本経済団体連合会会長)

理事長：関澤 秀哲